

第4回家庭教育学級

「冬休み親子で人権動画視聴」のご報告

冬休みのお忙しい時期に、家庭教育学級の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。
冬休み期間中、皆様に取り組んでいただいた「親子で人権動画視聴」は短い動画で分かりやすく、親子で見ながら感想を言ったり、見た後すぐ話し合うことができる良い機会になったと思います。

ご提出いただいた感想の中から、一部ご紹介させていただきます。

◎視聴した動画

仲良くなれるかな？	1 1	なんで覚えられないの？	1 1
声をかければよかったのに…	1 8	全部	3

◎保護者、児童の感想**【仲良くなれるかな？】**

- ・社会のグローバル化で、外国の文化に触れたり学んだりすることも必要なことだと感じた。
- ・自分の思い込みではなく、相手の本当の気持ちを聞いて分かりあうことの大切さを改めて感じました。
- ・国が違うと同じ動きでも意味がちがうことが分かりました。知ることができて良かったです。
- ・色んな個性があっていいと思うし、今以上に多様性がみとめられるようになったらと思います。

【なんで覚えられないの？】

- ・友達同志でも、良い所を見つけて、声かけできると良いねと話し合いました。
- ・口頭で説明するのが難しいと思っていた内容を親子で見えて子供が理解できていたので良かったです。
- ・中学生になって人数が増えユウくんのような子がいても事情を聞いて協力していきたい。
- ・相手の事を知り、また知ろうとすることが大切だと思いました。
- ・友達の短所ではなく、長所を見ることが出来る子になってほしいと思いました。
- ・「自分の物差し」を人に押しつけることなく、お互いを尊重する姿勢を大切にしていきたい。

【声をかければ良かったのに…】

- ・子供達には恥ずかしいというのは捨てて、自分から困ってる人達を助けてあげるように教えていきたいです。
- ・気軽に声をかけるだけでもその人の助けになることが分かった。
- ・視野を広くして自分から気付き動ける人になってほしいです。
- ・困っている人がいたら気軽に声をかけて助けようねと子どもと話しました。
- ・身近な人の困ってる事に気づけるようになりたいです。
- ・声をかけられる立場であっても、相手が自分を気にかけてくれた事への感謝の気持ちを忘れないようにしようと思った。